

令和2年7月－9月期 板柳町景気動向調査

青森県内の景気動向（7月－9月期）

新型コロナウイルス感染拡大の影響から引き続き厳しい状況にあるが、持ち直しつつある。個人消費は財の消費を中心に持ち直し、公共設備、整備投資は横ばい圏内で推移している。雇用・所得情勢はコロナの影響から弱めの動きがみられる。

景況調査アンケート協力事業所

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
調査事業所数	6	9	12	18	45
有効事業所数	6	7	10	18	41

従業員規模	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
0人	0	1	2	2	5
1～4人	4	5	8	14	31
5～10人	1	1	0	2	4
11～20人	1	0	0	0	1

過去3ヵ月（R2年4月～6月）と比較して、どうですか

Q1 売上額について

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 増加	1	1	1	0	3
2 横ばい	2	1	1	7	11
3 減少	3	5	8	11	27

Q2 今後3ヵ月の売上単価の見通しについて

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 増加	0	1	0	0	1
2 横ばい	4	1	3	7	15
3 減少	2	5	7	11	25

➡ 65%以上の事業所が売上減少だとし、今後も横ばいもしくは減少が続くとした。

Q3 仕入単価について

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 増加	0	4	2	8	14
2 横ばい	5	3	7	8	23
3 減少	1	0	1	2	4

Q4 今後3ヵ月の仕入単価の見通しについて

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 増加	0	3	2	7	12
2 横ばい	5	4	5	9	23
3 減少	1	0	3	2	6

➡ 半数以上が横ばいとし、今後も横ばい傾向が続くとしている。

Q5 採算（収益）について

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 増加	0	1	0	0	1
2 横ばい	3	3	3	8	17
3 減少	3	3	7	10	23

Q6 今後3ヵ月の採算（収益）の見通しについて

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 増加	0	1	0	0	1
2 横ばい	4	1	3	8	16
3 減少	2	5	7	10	24

➡ 減少が50%以上を占めており、今後の見通しも減少としている。

Q7 資金繰りについて

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 好転	0	0	0	0	0
2 横ばい	5	5	5	11	26
3 悪化	1	2	5	7	15

Q8 今後3ヵ月の資金繰りの見通しについて

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 好転	0	1	0	0	1
2 横ばい	5	3	5	11	24
3 悪化	1	3	5	7	16

➡ 60%以上が減少であり、今後も同等に推移していくとしている。

Q9 設備投資について

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 投資した	2	1	0	2	5
2 投資しなかった	4	6	10	16	36



80%以上が設備投資しなかったと回答し、今後もする予定はないとした。

Q10 今後3ヵ月の見通しについて

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 投資したい	0	2	1	2	5
2 投資しない	6	5	9	16	36

Q11 労働力について

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 増加	0	0	0	0	0
2 変わらない	5	6	9	16	36
3 減少	1	1	1	2	5



横ばいで推移しており、今後も横ばいで推移するとしている。

Q12 今後3ヵ月の労働力見通しについて

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 増加	1	0	0	1	2
2 横ばい	5	6	9	16	36
3 減少	0	1	1	1	3

Q13 前期と比べた景況の現状判断

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 良くなっている	0	0	1	0	1
2 変わらない	4	1	2	4	11
3 悪くなっている	2	6	7	14	29



70%以上が前期より「悪い」としており、今後も悪化すると見ている。

Q14 今後の景況の見通しについて

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 良くなる	0	0	0	0	0
2 変わらない	3	2	3	4	12
3 悪くなる	3	5	7	14	29

Q15 最も最優先される経営課題（複数選択可）

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 需要の低迷	3	6	8	9	26
2 販売価格の低下	1	1	4	1	7
3 原材料の高騰	2	2	1	10	15
4 人件費の増加	1	0	0	1	2
5 取引条件の悪化	2	1	2	3	8
6 同業者との競争激化	2	2	4	3	11
7 人材確保難	3	1	1	0	5
8 経営者の高齢化	1	1	2	7	11
9 後継者難	2	1	1	3	7
10 その他	1	0	0	2	3



「需要の低迷」「原材料の高騰」を課題とする事業所が多くみられる。次いで「同業者との競争激化」「経営者の高齢化」が目立っている。

また「その他」と回答した事業所の中には「コロナ感染症がいつまで続くかにより経営状況が左右される」とし、いまだに終息しないことに対する不安と、事業継続していく上での資金繰りの懸念の声が多く聞かれる。

板柳町の景気動向（7月－9月期）

わが町の景気は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う影響により大幅に下押しされ厳しい状況になっている。特にサービス業（飲食業）では個人消費が戻らず長引くこの状況に不安の声も聞かれ、今後新型コロナウイルス感染症が理由の廃業等が出る恐れもある。そんな中でも県外市場では「りんご」が高値で取引されており、今期のりんごも生育がよく品質もいとされている。また町内で実施されたプレミアム商品券は7月に第1弾を販売し大変好評であったため9月に第2弾を販売し完売しているため、今後の消費拡大に期待したい。